



じゃがいもずきん「ききぼう」くん

# 防災ワンポイント 第41回 安全な除雪のために

今年の札幌ではすでに、11月上旬としては統計開始以来初となる、一晩で23cmもの雪が降りました。今年の8月から9月にかけては、平年の約5倍もの大雨が降りましたが、雪に関しても同様の注意が必要です。

『除雪』は雪国ではありふれた作業ですが、一歩間違うと命を落とす危険もあります。以下のポイントを押さえて、冬を安全に過ごしましょう。



## 事故防止のポイント

資料：内閣府（防災）普及啓発・連携担当 / 国土交通省国土政策局地方振興課

- 屋根からの転落による死者 41%
  - 安全帯・命綱とヘルメット、すべりにくい靴（厚底は避ける）を着用しましょう！
  - 命綱は使う前によく点検！
  - スノーダンブは小回りのきくものを使いましょう！

- 屋根からの落雪による死者 17%
  - 新雪や晴れの日雪のゆるみに注意！
  - 携帯電話を持ちましょう！
  - 家族・隣近所に声をかけてから作業しましょう！

- 除雪機に巻き込まれた死者 5%
  - 雪詰まりの処理はエンジンを切ってから！

- 水路への転落による死者 10%
  - 水路への雪捨ての最中滑らないように注意！

- 屋根からの転落事故の 32% は、はしごから
  - はしごは必ず固定！
  - はしごから屋根への移動時は特に注意！

- 転落死者のうち 51% が地面に強打
  - 建物の周りに雪を残して雪降ろし！
- 転落死者のうち 60% が 1 階の屋根から
  - 低い屋根でも油断しない！

- 除雪作業中の発作による死者 8%
  - 疲労時は作業しない！

## 命を守る除雪中の事故防止10箇条

- ✓ 作業は家族、となり近所にも声かけて2人以上で！
- ✓ 建物のまわりに雪を残して雪降ろし！
- ✓ 晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんで！
- ✓ はしごの固定を忘れずに！
- ✓ エンジンを切ってから！除雪機の雪詰まりの取り除き
- ✓ 低い屋根でも油断は禁物！
- ✓ 作業開始直後と疲れたころは特に慎重に！
- ✓ 面倒でも命綱とヘルメットを！
- ✓ 命綱、除雪機など用具はこまめに手入れ・点検を！
- ✓ 作業のときには携帯電話を持っていく！

## 吹雪の視界情報 サイト&メール配信サービスについて

国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所が運営する【吹雪の視界情報】では、吹雪による視界不良について、道内の市町村ごとに色分けして表示するサービスを行っています。

### ●特徴

#### ○サイト

- ・ 視界不良の程度を5段階で評価して塗り分けるため、一目で理解することができます。
- ・ 現況に加えて、24時間先までの予測情報も提供しています。

#### ○メール配信サービス

- ・ 配信情報の対象となるエリア、配信される時間、配信される視程の条件などを細かく設定できます。詳しくは下のリンクまたはQRコードからホームページをご覧ください。

【冬の道ナビ - 吹雪の視界情報】 <http://northern-road.jp/navi/touge/fubuki.htm>



詳しくは、総務課 防災係まで。